

平成19年度開催シンポジウム

開催年月日	タイトル	HPのURL	内 容	主 催	実施場所	参加人数
1 2007/4/14	食環境と健康長寿のフロンティア	栄養食糧学会 HP	<p>講演タイトルと講演者</p> <p>1. 「食とメタボリックシンドロームのフロンティア」 柳田 晃良(佐賀大学農学部生命機能科学科)</p> <p>2. 「低分子ペプチドと高血圧予防作用? 分かったこと、分からないこと」 松井 利郎(九州大学大学院農学研究 院 食品バイオ工学)</p> <p>3. 「生活習慣病のオーダーメイド予防 ~久山町研究~」 秦 淳, 清原 裕(九州大学大学院医学 研究院 環境医学)</p> <p>4. “Molecular Biological Approaches to Control Foodborne Pathogenic Bacteria” Dr. Sang Ho Choi (国立ソウル大学、韓国)</p> <p>5. “Functional Foods and Prevention of Chronic Diseases” Dr. Yung-Sheng Huang (Yuanpei University, 台湾)</p>	日本栄養食糧学会九州支部、佐賀大学連携推進機構、佐賀大学医食同源プロジェクト	佐賀大学	220人
2 2007/6/22	東アジアの青少年問題	なし	「2007年度 東アジア国際フォーラム」が、「東アジアにおける青少年問題 - 韓・中・日・越 - 」という統一テーマの下に実施された。シンポジストは、明知大 学校を中心に、中国から3名、日本から4名(田中豊治・北川慶子・張韓模・倉本 哲男)、ベトナムから1名が参加した。	韓国明知大 学校日本問題研究所・社会福祉大学院と 中国華東師範大学現代都市センターと 佐賀大学アジア国際環境政策フォーラムとの共催	明知大 学校 大会議室 (行政棟3階)	80名

3	2007/8/22	Japan-Korea Workshop on Differential Geometry at Saga University		微分幾何学に関する日韓研究集会	佐賀大学	理工学部6号館310室	20人
4	2007/9/28,29	第58回ターボ機械協会(佐賀)講演会	http://www.turbo-so.jp/	ターボ形を中心とした流体機械に関する基礎から実用に至る研究・開発についての講演会	ターボ機械協会	佐賀大学本庄キャンパス	140名
5	2007/9/30	アジア諸国の経済発展に対する労働力輸出入政策の影響力		国際労働移動とアジア諸国の経済発展について	経済学部(ラタナーヤカ・ピヤダーサ教授)	菱の実会館	51人
6	2007/10/19	第11回低平地市民フォーラム「身近に迫る地球温暖化の影響～佐賀低平地での対策は?～」	http://www.ilt.saga-u.ac.jp/	<p>第1部特別講演会では、講師に加藤千洋氏(朝日新聞編集委員、テレビ朝日「報道ステーション」コメンテーター)を迎え、中国における様々な環境破壊や公害問題の発生に深刻な現状などについて非常に興味深いお話をいただいた。</p> <p>第2部パネルディスカッションでは、豊福氏(佐賀地方気象台・次長)、中平氏(武雄河川事務所・所長)、岡村氏(佐賀市消防防災室・主任)、樋口氏(佐賀県くらし環境本部環境課・課長)、久保泉小学校の生徒の皆さん、成章中学校の博多さん・山口君より話題提供をいただいた。また、話題提供いただいた後に、豊福氏、中平氏、岡村氏、樋口氏、小柳氏(久保泉小学校・教頭)、成富氏(成章中学校・教頭)を迎え、山西氏(佐賀大学低平地研究センター・准教授)を</p>	第11回低平地市民フォーラム実行委員会(佐賀大学低平地研究センター、佐賀県、佐賀市、土木のイメージアップ連絡協議会、低平地研究会、松尾建設株式会社、日本建設技術株式会社)	アバンセホール(佐賀県立女性センター・佐賀県立生涯学習センター)	302人

7	2007/10/20	循環型社会へ向けた食料生産・加工・消費システムの研究・開発		1. 野生種を利用したナスの細胞質雄性不稔系統の育成 2. 有用線虫を用いた病害虫防除 3. 粘土地盤の堆積環境と工学的性質について 4. 低温適応酵素のやわらかい構造と機能ー食品加工への利用の可能性ー 5. ノリ養殖漁家に見られる生業構造の変遷と特性: 有明海周辺域の協業化と協業体を事例に	佐賀大学農学部	佐賀大学農学部 大講義室	150人
8	2007/11/10,11	第3回 国際交流シンポジウム		日本人学生と留学生との交流を目的とする合宿討論会	留学生センター	九重共同研修所	36人
9	2007/12/8	統合認証シンポジウム	http://www.cc.saga-u.ac.jp/ias/	大学内に共通の認証を提供することで、セキュリティの向上、コスト削減、利便性を図ることができる。そのため、技術、運用体制、サービス展開について、先進事例紹介と討論を行った。	佐賀大学 総合情報 基盤センター	佐賀大学 理工学部6号館 多目的セミナー室	75名
10	2008/1/14	第3回 資源循環シンポジウム ~ バイオ燃料による農業の再生は可能か？		福岡県築上町では、し尿の液肥を積極的に活用しながら資源循環型の農業に取り組んでおり、平成18年からは米からのバイオ燃料製造を実現しようと取り組みをはじめている。このシンポジウムでは、バイオ燃料の実現へ向けた最先端の状況を紹介し、同時に、今後の農業の可能性へむけた意見交換を行った。	農業機械学会九州支部、福岡県築上町福岡豊築農業協同組合、九州大学大学院農学研究院、佐賀大学農学部、消火器肥料リサイクル共同研究会、築上町有機液肥固形堆肥利用者協議会	築上町文化会館 コマーレ 大ホール (入場無料) 【所在地】 福岡県築上郡築上町大字椎田962-8 【電話番号】 0930-56-1777	200人
11	2008/1/24	The Second International Workshop on Differential Geometry		微分幾何学に関する国際研究集会	佐賀大学と清華大学	理工学部6号館310室	25人